

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第3207回例会(平成30年5月30日・水)

今週のプログラム

5月30日(水) ゲストスピーチ
「最近の内外情勢」

株式会社山陰中央新報社 代表取締役社長 ^{まつおのりお} 松尾倫男氏

次週のプログラム

6月6日(水) 会員スピーチ
「松江藩の財政改革」

原守中法律事務所 所長 ^{はら もりなか} 原守中氏

例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
5月30日(水)	大 社	出雲商工会(大社町苅葉南1344)
6月6日(水)	大 社	出雲商工会(大社町苅葉南1344)
6月15日(金)	米 子	ANAクラウンプラザホテル米子
6月18日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
6月19日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
6月20日(水)	大 社	出雲商工会(大社町苅葉南1344)
6月21日(木)	平 田	ホテルほり江
6月21日(木)	松 江 東	ホテル一畑
6月22日(金)	出 雲 南	出雲ロイヤルホテル内事務局
6月25日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
6月26日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
6月28日(木)	松 江 東	ホテル一畑

2018年(平成30年)6月の予定

- 6月6日(水) 定例理事会
- 6月13日(水) 「高校生茶道交流会」実行委員会(第2回)
松の間 例会終了後～15時(予定)
- 6月20日(水) 最終夜間例会
- 6月27日(水) 休会



本日のエレクトーン 糸川恵美子 さん

第3206回例会記録

平成30年5月23日(水・雨)

会員数	66名	ビクター	なし
出席者数	25名		
欠席者数	41名	メーカー	竹岡(出雲) 井上、川上、藤本(松江南) 佐藤明(松江東) 波多野、古瀬(松江しんじ湖) 井戸内、後藤、河原、櫻井、泰、服部(新旧クラブ協議会)
出席率	61.67%(出席免除会員含む)		
前々回補正	95.00%(出席免除会員含む)		

会務報告

伊原会長

本日は会員スピーチ

(有)加島茶舗 代表取締役 ^{かしまゆきお} 加島幸夫 会員

松江青年会議所 城下町シンポジウム出席報告

開催日・場所：5月18日(金) ホテル一畑

森岡幹事

先週配付の新入会員入会選挙について異議申し立てがなかったので入会手続きに入らせて頂きます。本日例会終了後「高校生茶道交流会」実行委員会(第1回)開催。ご関係の皆様は梅の間へ。

委員会報告

クラブ管理運営 親睦・出席委員会

勝部治政委員長

出席報告

スピーチ

「不昧公の頃の『茶の湯』の茶」

(有)加島茶舗 代表取締役 ^{かしまゆきお} 加島幸夫氏

ニコニコ箱

38,000 円

伊原、内海、西村、内田、川上、後藤、小林祥、信太、杉原秀、谷口正、原、福田、藤井、舟越、榎戸、森岡(加島幸夫会員のスピーチに期待して。)

乾(加島さんがどんな話でお茶をにごされるか楽しみにしています。)

勝部治(福嶋会員の入会を祝して。加島会員のスピーチに期待して。)

加島(はずかしながらスピーチをやらせていただきます。)

勝部晋(「ひとこと随想」書かせていただきました。)

泰(入会月)

今井、後藤、泰、櫻井(結婚月)

竹岡(誕生月)

ベストメッセージ賞：該当なし

司会 杉原有副会場監督

ひとこと
随想

虎屋さんとの縁



櫻井 誠己

我が家の先祖（初代）は塙^{ぼんだん}団^{えもん}右衛門という戦国武将、大坂冬の陣、夏の陣を豊臣方で戦う真田幸村、後藤又兵衛など大坂城の浪人衆であります。一昨年のNHK大河ドラマ“真田丸”にも登場しました。団右衛門は大坂夏の陣で討死しますが、その長男は敵方徳川の天下になったため苗字を母方の姓、櫻井と改めました。しばらく広島城の福島正則に世話になっていましたが福島家が改易になったため武家をやめて広島の郊外、可部で鋳物業を始めました。その後、良質の砂鉄を求めて北上し島根県側に本拠地を置き“可部屋”と号して江戸時代の初期から昭和初期まで約300年間、たたら製鉄を営むことになりました。

今から10数年前になりますが東京赤坂の皇室御用達である和菓子の虎屋さんが社史「虎屋の五世紀」を編纂するに当たって調べているうちに、

虎屋中興初代、黒川円仲の姉が塙団右衛門に嫁いでいることが判明しました。円仲の実父は虎屋（黒川）新助で、その娘が武家の櫻井義胤に養女に行ってから嫁ぎ団右衛門の妻になったと系図に書かれていました。

社史「虎屋の五世紀」を出す前に虎屋17代で社長の黒川光博さんが奥出雲の我が家にそのような話をしに訪問していただきました。その日は夜明け前から作った虎屋伝統の酒饅頭を東京から朝一便で持参され、まだ温かさあるままであります。さすが御用達は違うと感心し、また羊羹ではないところもなかなかであります。

我が家では東京からの来客に虎屋羊羹をいただく何よりも親しみを感じています。

（自動車販売）